

## 平成26年度 理科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	学科（コース）	備考
地学基礎	2	1、2、3学年	全	必修選択	普通科 (全コース)	

### 1. 科目の概要及び目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

### 2. 授業の目標及び授業展開

#### (1) 授業の目標

- ①太陽系の中のひとつの天体として地球をとらえ、その構成している物質や活動をグローバルな視点で捉える。
- ②地球の歴史を生物界の変遷と関連付けながら理解を深めるとともに、過去を推定する手がかりや手法について理解を深める。
- ③地球大気や海洋の現象とそれを引き起こす事象について、人間の生活に及ぼす影響と関連付けて考える。
- ④広大な宇宙の広がりや無数に存在する天体の性質とその探究方法について、理解を深める。

#### (2) 授業展開

地学で扱う現象や対象はその規模が大きく、なかなかイメージしづらい。座学だけでなく実験や実習、モデルや視聴覚教材などを用いながらイメージの構成に役立て学習を進める。

### 3. 学習方法

- (1)授業は教科書を中心に進み、ノートやプリントを使って内容をまとめる。
- (2)理解度をチェックするために、単元毎に関連問題を解かせる。
- (3)授業の進度に合わせて実験・実習などを取り入れる。

### 4. 使用教材

- 「高等学校 地学基礎」（第一学習社）
- 「ネオパルノート地学基礎」（第一学習社）

### 5. 成績評価

#### (1) 定期考査・実力テストの成績

定期考査においては、知識や理解に偏ることなく、科学的な考えや理解、処理をみるための問題も出題する。

#### (2) 学習態度等の平常点

各単元や各時間などの学習課程で、出席状況、提出物、授業態度、課題・宿題、小テスト等を評価する。

#### (3) (1)、(2)を踏まえて総合的に評価する。

### 6. 授業の受け方・留意点

- (1)教科書を中心とした授業を展開するため、教科書・ノート・筆記用具は必需品である。
- (2)定期的にノートやプリントを提出させる。